

年度

3億764万円

初予算可決

水道会計 5億207万円

発展を

3月定例議会

61議案を審議

3月定例会は、2月28日に開会し3月29日に閉会しました。今議会では、平成19年度当初予算や平成18年度の補正予算などに関するもの、また曾於市個人情報保護条例の制定他50件、承認案1件、曾於市特別職員の給与の特例に関する条例の制定についての追加議案1件、医師・看護師不足対策に関する陳情1件、曾於市議会議員の報酬の特例に関する条例の制定について等の発議が7件、審議可決・採択され、また森林組合の財政支援についての陳情1件が継続審査になりました。

平成19年度当初予算

平成19年度当初予算編成は、前年度に引き続き「活力に満ち、心豊かでいつも夢と希望のもてる、元氣な曾於市の創造」を目標とし、厳しい財政状況の中で施策の実現に向けて事務事業を実施することから、従来の発想から脱却し、前年度以上に徹底したコスト削減意識を持つて事業に取り組みとともに、限られた財源を効果的に活用し、最小の経費で最大の効果が達成できる予算となっています。

予算規模は、前年度の当初予算額18億8100万円に対して、1億5900万円0.9%増の18億4千万円です。主な歳出は、人件費が0.2%減の40億129万4千円、物件費は1.6%増の23億4895万5千円、維持補修費は2.6%減の2億4086万4千円、扶助費は3.4%増の28億7030万4千円、補助費等は3.2%増の17億5392万9千円、公債費は2.9%減の33億4356万3千円の予算編成となりました。

また、平成19年度予算は、財政計画に基づき予算調整を行ないましたが、高齢化率の上昇による扶助費の高騰や大型事業の導入により、財政計画を上回る予算規模となりましたが、補助事業や合併特例債及び過疎債等の有利な起債を充当しながら、可能な限り一般財源の充当を抑制したり、指定管理者制度への移行により施設管理経費の削減を図りながらの予算編成です。

平成 1

9 年

一般会計 188億4000万円

特別会計 17

均衡ある

一般会計

前年度より1億5900万円0.9%の増。高齢化率の上昇による扶助費の高騰や大型事業（末吉中学校校舎改築・ゆず加工施設整備・メセナ住吉交流センター泉源整備）の導入等による普通建設事業費増によるものです

歳入 (単位：千円)

項目	予算額	構成比	前年比
市 税	3,061,741	16.25%	323,842
交 付 金	8,633,089	45.82%	326,384
地方譲与税	300,000	1.59%	▲301,000
分担金・負担金	259,471	1.38%	4,848
使用料・手数料	298,957	1.59%	▲79,344
国庫支出金	1,737,346	9.22%	273,772
県 支 出 金	1,228,790	6.52%	▲361,850
財産収入他	123,762	0.66%	▲13,527
繰 入 金	831,509	4.41%	▲411,494
繰 越 金	50,000	0.27%	0
諸 収 入	128,135	0.68%	▲4,731
市 債	2,187,200	11.61%	402,100
合 計	18,840,000	100%	159,000

歳出 (単位：千円)

項目	予算額	構成比	前年比
議 会 費	206,000	1.09%	▲5,692
総 務 費	2,247,529	11.93%	▲340,344
民 生 費	5,194,613	27.57%	98,326
衛 生 費	1,334,296	7.10%	62,063
労 働 費	4,926	0.02%	239
農林水産業費	1,790,045	9.50%	▲23,183
商 工 費	137,294	0.73%	▲1,734
土 木 費	1,921,378	10.20%	123,525
消 防 費	646,720	3.43%	▲13,983
教 育 費	1,978,523	10.50%	364,351
災害復旧費	15,113	0.08%	▲4,923
公 債 費	3,343,563	17.75%	▲99,645
予 備 費	20,000	0.10%	0
合 計	18,840,000	100%	159,000

特別会計

前年度より6億2630万円3.75%の増。

歳入・歳出 (単位：千円)

項目	平成19年度 予算額	前年度予算額	前年比
国民健康保険特別会計	5,875,764	5,094,483	781,281
老人保健特別会計	6,800,069	7,112,040	▲311,971
介護保険特別会計	4,062,516	3,914,845	147,671
公共下水道事業特別会計	438,685	439,247	▲562
生活排水処理事業特別会計	130,607	120,725	9,882
合 計	17,307,641	16,681,340	626,301

水道事業会計

資本的収入が資本的支出に対し、不足する額1億8365万1千円は、過年度分損益勘定留保資金1億8005万1千円及び消費税資本的収支調整額360万円で補てんされます。

収入・支出 (単位：千円)

項目	平成19年度 予算額	前年度 予算額	前年比
収益的収入	532,786	523,807	8,979
収益的支出	502,065	523,451	▲21,386
資本的収入	138,100	206,400	▲68,300
資本的支出	321,751	400,568	▲78,817